

ユニバーサル コミュニケーション デザインの取り組みを開始

株式会社アイフィスジャパン(本社:東京都千代田区、代表取締役:大沢和春、以下「当社」)は、金融機関が発行する各種ドキュメントの「見やすく、わかりやすく、伝わりやすく」への取り組みを積極的に支援し推進していくため、ユニバーサル コミュニケーション デザインの取り組みを開始しました。

第一歩として、ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会(以下 UCDA)の賛助会員になるとともに、社員 4 名が「UCDA 認定 2 級」を取得いたしました。

- ユニバーサル コミュニケーション デザイン(以下 UCD)とは
「情報の送り手と受け手の間にある障壁を取り除き、伝達効率を高めるためのデザイン」と定義され、すでに知られているユニバーサルデザインの「できるだけ多くの人が使いやすいデザイン」の考え方を発展させ、「利用する人に伝わりやすいデザイン」、すなわち「見やすく、わかりやすく、伝わりやすく」を追求したデザインを目指したものです。
- UCDA
一般社団法人ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会
<https://ucda.jp/>

今後も当社では、投資信託の目論見書や販売用資料、生命保険のしおり・約款や募集パンフレットなど、様々な金融ドキュメントの UCD 実現をサポートし、品質、価値向上へと邁進してまいります。

以上